



## 教員志望大学生の不安・悩みを軽減する施策の実施とその効果の検証

---

一般社団法人manaco 代表理事  
中野柊一郎

## 自己紹介

一般社団法人manaco共同代表

# 中野 柁一郎

Shuichiro Nakano

- 1998年10月 宮城県仙台市出身
- 2013年03月 宮城教育大学附属中学校卒業
- 2016年03月 東北学院高校卒業
- 2020年05月 大学4年次に大学の同級生とmanacoを設立
- 2022年03月 宮城教育大学中等教育社会科専攻卒業
- 2022年04月 認定NPO法人底上げに参画
- 2023年12月 manaco法人化(非営利型一般社団法人)
- 2024年06月 認定NPO法人底上げを卒業



「キラキラな毎日を、東北のこどもたちに」 manaco

# 目次

index

01 団体概要

02 令和6年度事業の実施内容

03 令和6年度事業の実施状況

# 目次

index

01 団体概要

02 令和6年度事業の実施内容

03 令和6年度事業の実施状況

## 理念

宮城の子どもたちが安心できるオンラインと対面の居場所を提供すること

## 対象

宮城県内の概ね6～18歳

(学校に行きたくない/行けない、勉強が苦手、進路や将来に悩みがある、人と話したい、やりたいことを手伝ってほしい、なんとなく不安など)

### 01 オンラインの1対1の活動



### 02 様々な体験企画(対面/オンライン)



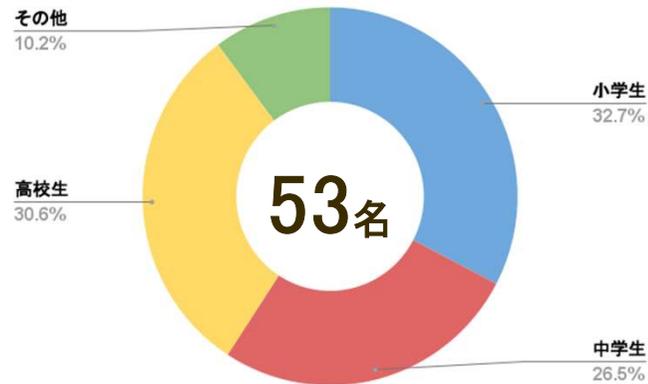
### 03 教員志望の大学生向けの活動



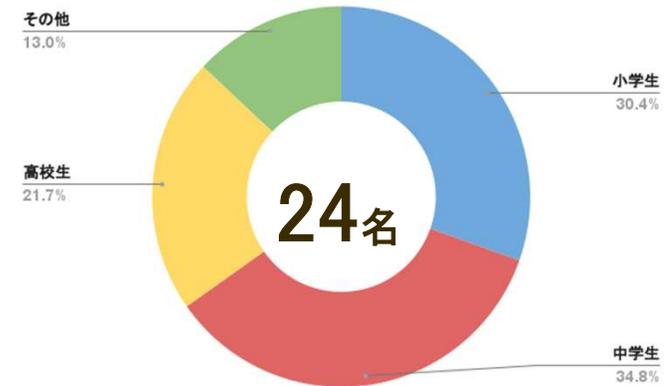


## manacoの現状と実績(居場所事業に関して)

### 利用登録者

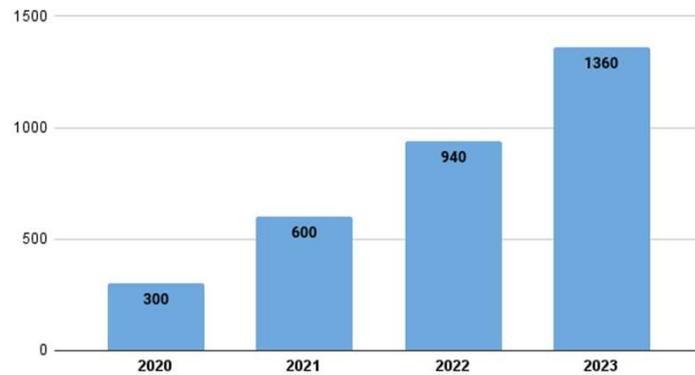


### 現利用者



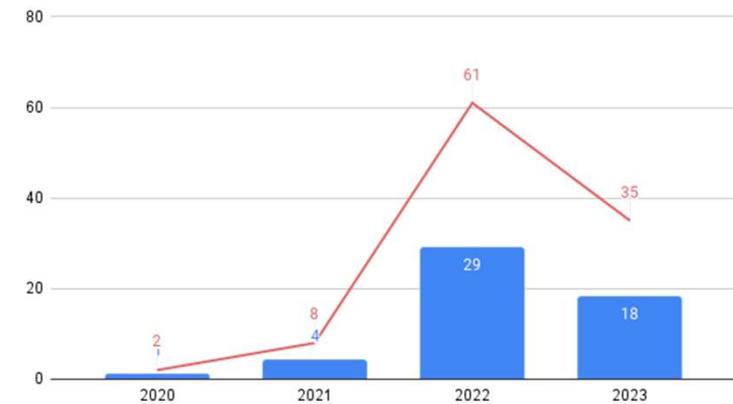
### 活動回数(オンラインの活動)

オンラインの活動回数(累計)



### 活動回数(オンラインの活動)

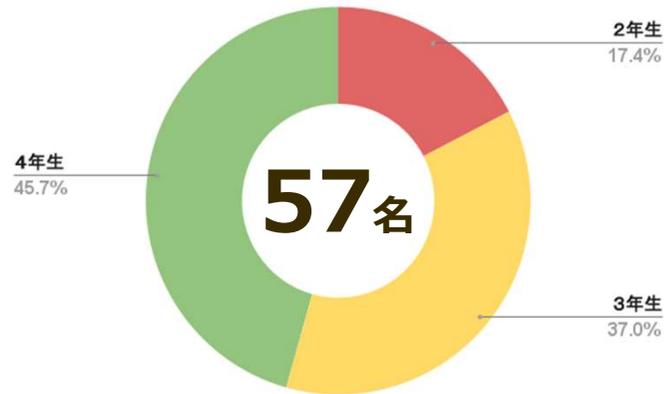
■ 利用者向け対面イベントの実施回数 ■ 利用者向け対面イベントの参加人数



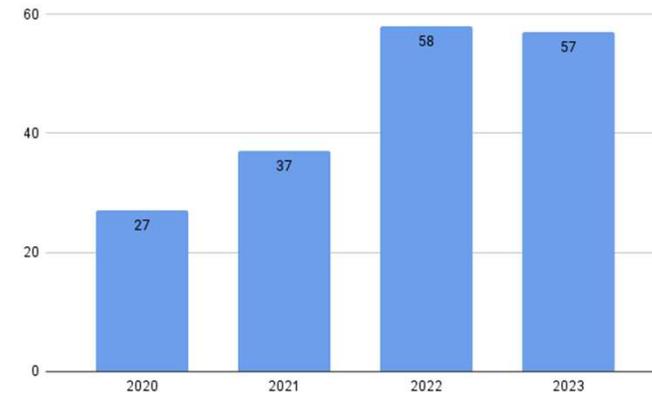


## manacoの現状と実績(大学生のコミュニティ事業に関して)

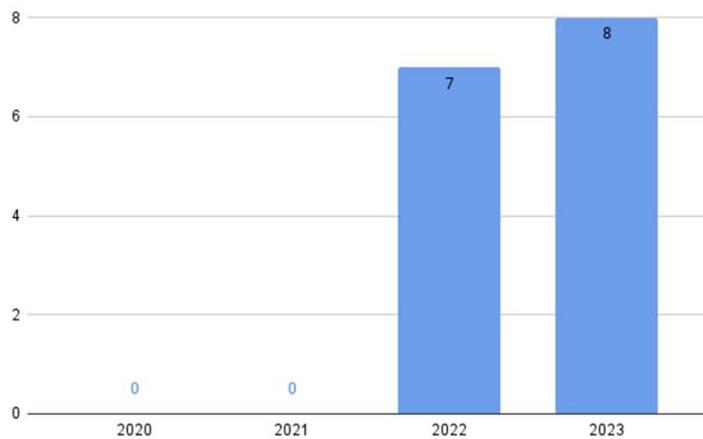
### 登録ボランティア



### ボランティア数の推移

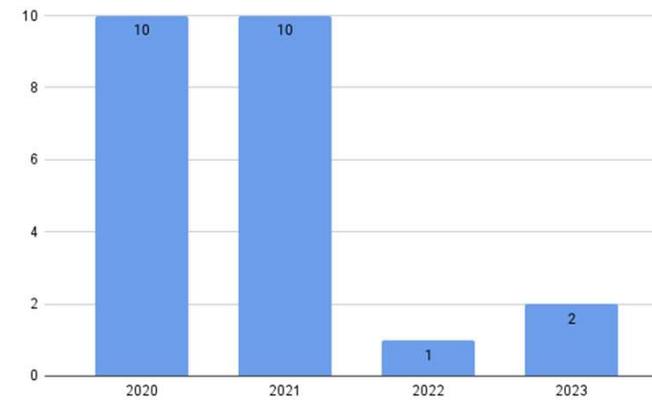


### 大学生発の企画数



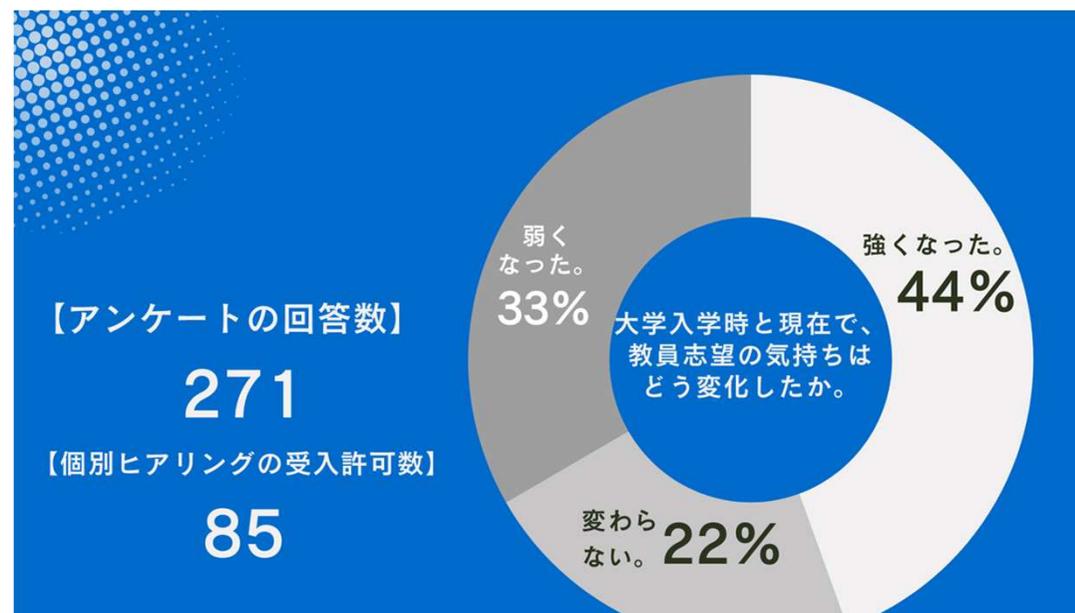
### 大学生向けイベントの実施回数

※ボランティア以外も含む



採択事業4

事業名	仙台市教員志望学生サポートプロジェクト！
団体名	manaco
事業の概要	<p>&lt;目的&gt; 教員を志望する大学生の不安／悩み／困難／課題の軽減し、本事業によって教員志望者数の減少の解決策になり得る取り組みかどうか検証することを目的とする。</p> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●教員を志望する大学生の不安／悩み／困難／課題の調査</li> <li>●アンケート結果の分析／施策の検討</li> <li>●アンケート結果の分析に伴う施策の実施</li> </ul>
採択時の附帯意見	<p>本提案事業は、本市が抱える課題に対して、提案団体による学生に近い立場から、多くの学生にアプローチを行う点が評価されます。本事業実施後も継続的な展開を期待します。事業の実施にあたっては、以下の点についてさらに検討を重ね準備を進めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●主に県内の大学や本市教育委員会等の関係機関と連携し、情報を共有しながら事業を進めてください。アンケートやイベントの結果等についても関係機関と共有し、今後の活動の広がりを見据えた取り組みを行ってください。</li> <li>●「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う仙台市の事業及び施設等の取り扱いに係るガイドライン」等を遵守し、感染防止策を徹底した上で実施してください。感染防止策が徹底できない場合には、中止又は延期を含め、慎重に対応し</li> </ul>



採択事業8

事業名	仙台的教員志望の大学生の不安や悩み等を軽減し、自主性・主体性の発揮を促進するプログラム「IJAN」
団体名	manaco
事業の概要	<p>&lt;目的&gt; 教員を志望する大学生の不安／悩み／困難／課題の軽減と、学生自身の自主性・主体性の発揮を促すことによる教員志望の大学生の幸福度向上を目的とする。</p> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和4年度に本事業を活用して実施したアンケートの分析結果に基づく施策の検討</li> <li>●アンケート結果の分析に伴う施策の実施と検証</li> <li>●自主性・主体性の発揮を促進する心のエンジン駆動プログラムの実施</li> </ul>
採択時の附帯意見	<p>本提案事業は、貴団体がこれまで培ってきた知見を生かし、学生に寄り添った施策を通して、学生の自主性・主体性の発揮を目指していく点が評価されます。本事業実施後も継続的な展開を期待します。</p> <p>事業の実施にあたっては、以下の点についてさらに検討を重ね準備を進めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●昨年度に引き続き、不安等を抱える教員志望の大学生に対して本提案事業の情報や成果がしっかり届くよう、周知広報に工夫を図りながら事業を進めてください。</li> </ul>

01 現職教員と交流会の実施（2023年11月）



教員を志望する大学生  
**13名**が参加

仙台市教育委員会教職員課から  
現職教員**4名**の派遣

03 大学生のプロジェクトの実施に伴う伴走



# 目次

index

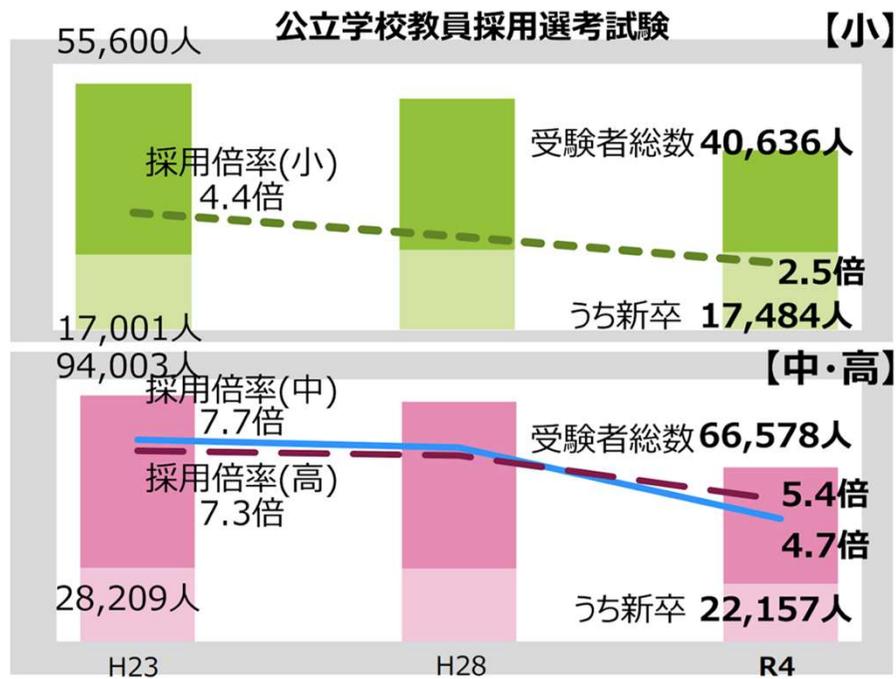
01 団体概要

02 令和6年度事業の実施内容

03 令和6年度事業の実施状況

# Problem

現状の課題



なり手の不足

||

臨時的任用教員(小中高)  
新卒教員(中高)

中央教育審議会

「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方特別部会 中間まとめ 概要

[https://www.mext.go.jp/content/20221005-mxt\\_kyoikujinzai01-000025352\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20221005-mxt_kyoikujinzai01-000025352_2.pdf)



「キラキラな毎日を、東北のこどもたちに」 manaco

# Theme

テーマ

教員志望大学生の不安・悩みを軽減する施策の実施とその効果の検証



# Purpose

## 目的

### 最終的に目指す目的

教員志望の大学生の不安や悩みを軽減できるような機会と関係性が数多くあり、  
大学生自身が日常的に自分の不安や悩みに対して、対処・行動できること。

### 今年度事業の目的

教員志望の大学生にとって、  
教員になるにあたっての不安や悩みを軽減するような複数の施策を実施・検証し、  
どの程度の効果があるのか、より効果の高い施策は何なのかを測定・分析する。



# Goal

目標

- 教員志望の大学生約5～10名に、継続的(3か月)な施策を複数(2～3個)の施策を実施する。
- 施策を実施することを通して、実施前よりも、教員を目指すうえでの悩み・不安が減少する、もしくは、教員を目指す気持ちが向上する。(アンケートでの測定)



# Target

対象

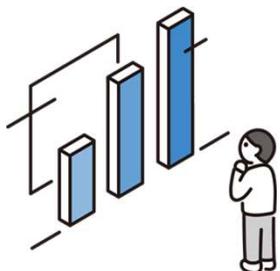


仙台の教員志望の大学生



# Contents

事業内容



## 施策の検討

- ・大学生へのヒアリング
- ・教育委員会へのヒアリング
- ・現職教員へのヒアリング 等



## 施策の実施

- ・現職教員との交流会
- ・不安や悩み等の  
解決につながるイベント
- ・探究伴走プログラム 等



## 施策の評価

- ・参加者へのアンケート
- ・アンケートの分析 等



# Contents

## 事業内容

4月	第一期参加学生の募集、施策の検討
5月	参加学生初回アンケート実施、参加学生へのヒアリング
6月	不安・悩み軽減のための施策実施、試作後のアンケート実施、参加学生とのmtg
7月	不安・悩み軽減のための施策実施、試作後のアンケート実施、参加学生とのmtg
8月	振り返りアンケート実施、アンケートの分析
9月	第二期参加学生の募集
10月	参加学生初回アンケート実施、参加学生へのヒアリング
11月	不安・悩み軽減のための施策実施、試作後のアンケート実施、参加学生とのmtg
12月	不安・悩み軽減のための施策実施、試作後のアンケート実施、参加学生とのmtg
1月	振り返りアンケート実施、アンケートの分析
2月	アンケート結果のまとめ、報告書の作成
3月	本事業の報告書の作成、本事業の報告会の実施

人件費	345,000	円
報償費	20,000	円
旅費	10,000	円
消耗品費	60,000	円
印刷製本費	10,000	円
使用料及び賃借料	100,000	円
小計	545,000	円



# Contents

## 事業内容

4月	施策の検討
5月	施策の検討
6月	施策の検討
7月	施策の検討、専門家へのヒアリング
8月	施策の検討、専門家へのヒアリング、施策実施の準備
9月	専門家へのヒアリング、第一期参加学生の募集、参加学生アンケート実施
10月	不安・悩み軽減のための施策実施、参加学生へのヒアリング、施策実施の準備
11月	不安・悩み軽減のための施策実施、参加学生へのヒアリング、第二期参加学生の募集
12月	不安・悩み軽減のための施策実施、参加学生へのヒアリング
1月	不安・悩み軽減のための施策実施、参加学生へのヒアリング
2月	不安・悩み軽減のための施策実施、参加学生へのヒアリング
3月	アンケートの分析、本事業の報告書の作成、本事業の報告会の実施

人件費	390,000	円
報償費	20,000	円
旅費	10,000	円
消耗品費	30,000	円
印刷製本費	40,000	円
通信運搬費	0	円
使用料及び賃借料	30,000	円
その他の経費	25,000	円
計	545,000	円



# 目次

index

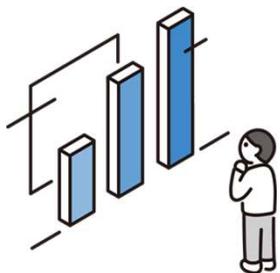
01 団体概要

02 令和6年度事業の実施内容

03 令和6年度事業の実施状況

# Contents

事業内容



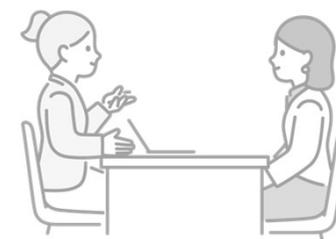
## 施策の検討

- ・大学生へのヒアリング
- ・教育委員会へのヒアリング
- ・現職教員へのヒアリング 等



## 施策の実施

- ・現職教員との交流会
- ・不安や悩み等の  
解決につながるイベント
- ・探究伴走プログラム 等



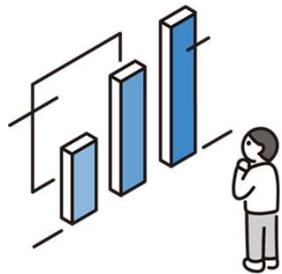
## 施策の評価

- ・参加者へのアンケート
- ・アンケートの分析 等



# Contents

## 事業内容



## 施策の検討

### ■大学生へのヒアリング

→複数回実施。

### ■教育委員会へのヒアリング

→未実施

### ■現職教員へのヒアリング

→複数回実施

※退職教員にもヒアリングを実施

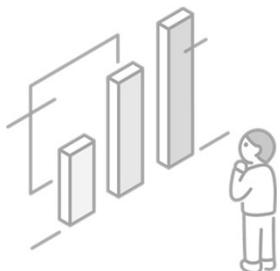
### ■その他

→専門家(質の高い教師の確保特別部会委員)へのヒアリングの実施



# Contents

事業内容



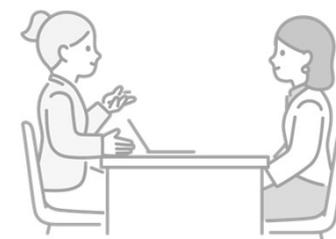
## 施策の検討

- ・大学生へのヒアリング
- ・教育委員会へのヒアリング
- ・現職教員へのヒアリング 等



## 施策の実施

- ・現職教員との交流会
- ・不安や悩み等の  
解決につながるイベント
- ・探究伴走プログラム 等



## 施策の評価

- ・参加者へのアンケート
- ・アンケートの分析 等



教員を志望する大学生が

教員になる前に不安や悩みを減らすための

# ゼロ任研



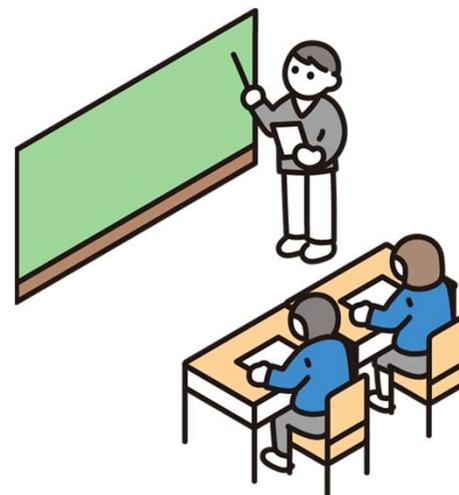
# —授業編—

## 教員志望の大学生の不安・悩みを軽減する施策

現職教員や教員を志望する仲間からの  
フィードバック



より多くの実践の機会



# 教員志望の大学生の不安・悩みを軽減する施策の概要

01

授業づくり作戦会議①

(参加者/現職教員/運営)



02

授業づくり作戦会議②

(参加者/運営)



03

授業実践①

(少人数:参加者/現職教員/運営)



04

授業実践②

(大人数:参加者/現職教員/運営)



05

授業づくりの個別相談

(参加者/運営)



授業づくり作戦会議①

2週間

授業づくり作戦会議②

1週間

授業実践①

1週間

授業づくり作戦会議①

2週間

授業づくり作戦会議②

1週間

授業実践①

1週間

授業づくり作戦会議①

2週間

授業づくり作戦会議②

1週間

授業実践②

授業づくりの個別相談

3カ月

# 教員志望の大学生の不安・悩みを軽減する施策の概要

01

授業づくり作戦会議①

(参加者/現職教員/運営)



02

授業づくり作戦会議②

(参加者/運営)



03

授業実践①

(少人数:参加者/現職教員/運営)



04

授業実践②

(大人数:参加者/現職教員/運営)



05

授業づくりの個別相談

(参加者/運営)



授業づくり作戦会議①

2週間

授業づくり作戦会議②

1週間

授業実践①

1週間

授業づくり作戦会議①

2週間

授業づくり作戦会議②

1週間

授業実践①

1週間

授業づくり作戦会議①

2週間

授業づくり作戦会議②

1週間

授業実践②

授業づくりの個別相談

3カ月

# Member

実施体制

## 【一般社団法人manaco】

氏名	団体における役職等	この事業における役割
中野 柊一郎	代表理事	総括、事業責任者
岡崎 悠太	理事	会計管理、アンケートの分析まとめ



# Member

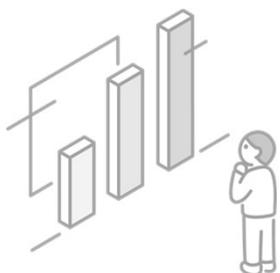
## 実施体制

氏名	団体における役職等	この事業における役割
中野 柗一郎	代表理事	総括、事業責任者
岡崎 悠太	理事	会計管理、アンケートの分析まとめ
	大学生メンバー	プログラム・参加者のサポート
青木 栄一 (東北大学大学院教育学研究科・教授)	アドバイザー	プログラムへのアドバイス・フィードバック、分析



# Contents

事業内容



## 施策の検討

- ・大学生へのヒアリング
- ・教育委員会へのヒアリング
- ・現職教員へのヒアリング 等



## 施策の実施

- ・現職教員との交流も含んだ  
研修プログラム 等



## 施策の評価

- ・参加者へのアンケート
- ・アンケートの分析 等

